

第III章 「いじめ」をどう見るか



クラスにおける「いじめ」の実態と、生徒たちの個人的ないじめられ体験を見てきたわけだが、最後に生徒たちの「いじめ」観とでもいうべきものを明らかにしてみよう。ひょ

っとするとその中に、われわれおとなが、「いじめ」解消のためにどんな方策を立てればよいのか、その方向が幾分なりとも指示されるかもしれない期待しながら。

1. いじめられやすい子のタイプ

「いじめ」の対象になる子どもたちには、特有のタイプがあるとはよくいわれる。それを子どもたちにたずねたのが表15である。

全体の数字と順位を見ると、これらの特性は大きく3つのグループに分けられそうである。まず7割以上という高い肯定率を得ているのが、先に自由記述の中でも拾い出したように、「わがまま」「生意気」の2つだ。なんとなく集団からはみだし、同調しない、

目ざわりな奴、というわけだろう。

次は「弱さ」を表す特性で、「不潔、臆病、孤立、いかにも弱そう、のろま」と続く。一種の落ちこぼれイメージ、すなわち弱くて支えてくれる友人もいない奴、という感じの特性である。

さて9位以下は、むしろ否定的イメージとしてとり扱ったほうがよいだろう。最下位の「勉強が苦手」「運動が苦手」が示すように、

中学生たちはただ単に能力が低いからといって、「いじめ」の対象に選ぶわけではなさそうだ。上位の項目に見いだされるように、弱さをベースにはしながらも、なんとなく「目ざわりな者」「自分たちの気に入らない者」が選ばれるのかもしれない。

この点は、小学生の「いじめ」の対象とは少し違ってきている。表15にそえた小学生調査の結果を見よう。小学生の場合は、まず全体に数字のレンジがせまい。1位の不潔（54

%)と最下位のまじめ（26%）の差はそれほどではない。しかし中学生の場合は、75%と14%。つまり中学生になると、「いじめ」の対象になる子のイメージが確定してくるといえそうだ。さらに内容を見てみると、小学生の場合は、「皆の気にさわる奴」というより、むしろ「弱くてダメな奴」といったイメージが強いように思われる。中学生の場合否定されている運動や勉強の苦手な者は、小学生ではずっと上位に上がってきていていることからも、

(表15) いじめられやすい子のタイプ(全体)

中学生の順位		小学生の順位 (%)	
1. わがまま	75.1	1. 不潔	53.9
2. 生意気	71.8	2. わがまま	51.9
3. 不潔	59.6	3. のろま	51.3
4. 腹病	44.6	4. 腹病	43.5
5. 孤立	44.4	5. 弱い	43.0
6. 弱い	37.0	6. 運動苦手	36.8
7. のろま	36.4	7. かっこ悪い	31.4
8. かっこ悪い	33.3	8. 勉強苦手	26.6
9. まじめ	31.6	9. 目立ちたがる	26.6
10. 目立ちたがる	25.4	10. まじめ	26.0
11. 勉強ばかり	23.5	○依頼心の強い子	32.1
12. 運動苦手	22.0	○先生にほめられようとする子	26.9
13. 勉強苦手	13.7	○おしゃべり	18.2
		○ＴＶなどの話が通じない子	15.4

(とてもそう+わりとそう)

この傾向が表れている。

しかし小学生の場合にも、中学生とのつなぎになるような数字が見られる。2位に「わがままな子」が上がっている点だ。これはおもしろいことに、学年を追ってふえてくる。小学校4年生で41%、5年生54%、6年生60%となっていく。逆に「運動の苦手な子」は44%、38%、30%、「勉強の苦手な子」は32%、27%、21%と減っていく。すなわち、学年の低いうちはさしたる悪意もなく、一種の

ゲーム的気分で、弱くて反抗のできないスケープゴートを選びだしてみんなで行う「いじめ」遊びがその正体だが、中学生ともなると、気にくわない奴、生意氣で目ざわりな奴、ただしいじめても大丈夫な弱い奴、であることを見とどけた上で行われる、一種の悪意をも込めた攻撃的行動、という形に変化していくようと思われる。

なお学年での推移を見たのが表16である。上位の5つ（わがまま、生意氣、不潔、孤立、

(表16) いじめられやすい子のタイプ×学年

順位	1年生	2年生	3年生
1	生意氣	わがまま	わがまま
2	わがまま	生意氣	生意氣
3	不潔	不潔	不潔
4	臆病	孤立	孤立
5	孤立	臆病	臆病
6	まじめ	弱い	のろま
7	弱い	かっこ悪い	弱い
8	のろま	のろま	まじめ
9	かっこ悪い	まじめ	かっこ悪い
10	目立ちたがる	運動苦手	目立ちたがる
11	がり勉	がり勉	運動苦手
12	運動苦手	目立ちたがる	がり勉
13	勉強苦手	勉強苦手	勉強苦手

(とてもそう+わりとそう)

臆病) はほとんど位置が変わらず安定している。次の6位から12位までは多少の変動がある。最下位の「勉強が苦手」だけは、どの学年も一貫して最下位である。

また性差をみたのが表17である。性差はさほど顕著ではないが、女子が選ぶ特性には「まじめ」があり、「目立ちたがる」もやや上位である。女子の中で、まじめで目立つことに対する反発は、男子の場合より激しいものといえそうだ。それに対して男子の場合に上位にき

ているのは、「弱い」で、女子が10位なのに、実に5位にランクされている。似たような項目として、「運動が苦手」がある。女子と違って男子の場合は、「弱さ」そのものが人格的欠陥とみなされるのだろう。同じ「弱さ」をベースに「いじめ」の対象が選ばれるからといって、女子はいじめやすいからそれをベースにするだけなのに、男子は「弱さ」そのものが(いじめやすさとはまた別に)攻撃の対象となっているようにも思われる。

(表17) いじめられやすい子のタイプ

順位	男 子	女 子
1	生意氣	わがまま
2	わがまま	生意氣
3	不潔	不潔
4	臆病	孤立
5	弱い	臆病
6	孤立	まじめ
7	のろま	のろま
8	かっこ悪い	かっこ悪い
9	まじめ	目立ちたがる
10	運動苦手	弱い
11	がり勉	がり勉
12	目立ちたがる	運動苦手
13	勉強苦手	勉強苦手

(とてもそう+わりとそう)

2. いじめをどう見るか

さまざまな角度から「いじめ」の実態を明らかにしてきたところで、最後に生徒たちの「いじめ」観、「いじめ」対策についての意見、といったものをたずねてみよう。

まず図25は、「いじめはクラスの中がうまくいっていれば起こらない」という意見に対する賛否である（表18は学年別データ）。小学生のクラスの場合には7割が肯定され、中学生の場合でも6割前後が肯定されている。生徒たち自身も、「いじめ」が発生する土壤のようなものを感じとっているのだろう。とくに小学校の場合には、それがあてはまるのかかもしれない。

図26は「クラス内に起こっているいじめは、担任か教科の先生なら気がつくはずだ」に対する賛否である（表19、表20は学年別データ）。これに対してはむしろ否定的な反応が多い。「注意していればいい気がつくだろう」は、小学校低学年の担任でも5割弱、高学年になると2割。中学校の（教科を教えない）担任になると、2割を切ってしまう。逆に「気がつかない場合のほうが多いだろう」が3割、「ほとんどわからないだろう」が2割と、5割以上が否定している。それでも教科を教えなくても「担任」のほうがまだクラスを把握できると考えられているふしがあって、「教

(図25) いじめについての意見

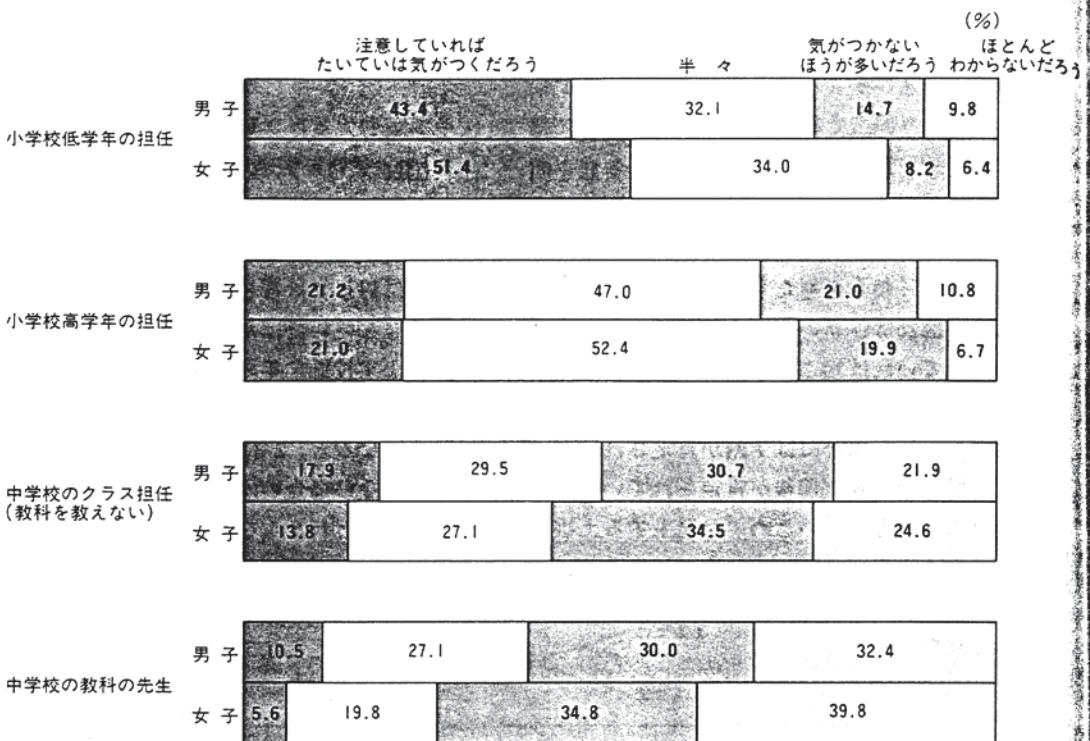
「クラスの中がうまくいっていればいじめは起こらない」

		まったく そう思う	だいたい そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない	(%)
小学生のクラス	男子	23.6	48.4	20.4	7.6	
	女子	17.4	56.4	20.3	5.9	
中学生のクラス	男子	20.5	37.5	31.6	10.4	
	女子	15.2	40.0	35.2	9.6	

(表18) クラスの中がうまくいっていればいじめは起こらない
(中学生のクラス)

尺度 学年	まったくそう思う	ぜんぜんそう思わない	(%)
1年	24.5 ✓	(7.6)	
2年	16.6	(11.3)	
3年	16.6	(10.0)	

(図26) クラス内のいじめは、先生なら気がつくはず



(表19) いじめは担任が気がつくはず

学 年	注意していれば たいていは 気がつくだろう		ほとんどわから ないだろう
	度	(%)	
1 年	21.9		(19.0)
2 年	13.7		(23.0)
3 年	14.9		(25.6)

(表20) いじめは教科の先生が気がつくはず

学 年	注意していれば たいていは 気がつくだろう		ほとんどわから ないだろう
	度	(%)	
1 年	12.9		(24.6)
2 年	7.6		(39.0)
3 年	6.4		(38.2)

どう

科を教えている担任以外の先生」には、もつと否定率がふえている。「いじめ」の見つけにくさは、想像以上のものがありそうだ。しかしその壁を越えて、生徒を把握するのが、教師の役割ではなかろうか。

次は、世間でよくいわれるケンカ両成敗の意見についての見方である(図27)。「いじめ」は、「いじめるほうも悪いが、いじめられるほうにも悪い点がある」に対して、「本人に悪い部分があるからいじめられるのだ(自業自得)」という冷たい見方をする者は、さすがに1割強にすぎないが、逆に「ぜったいいじめる側が悪い」とする者も同じくらいしかいない。7割を超える生徒たちが、「いじめるほうも悪いが、いじめられるほうにも少し悪い点がある」と答えている。このあたりの見方が、いじめに対して多くの者たちに傍観者の態度をとらせるのだろう。

しかしすでにふれたように、「いじめ」を本人にも多少の責任があると見てはぜったいにいけないだろう。「弱さ」や「集団に同調できない部分」や「多少集団にとって目ざわりな点がある」としても、それは本人の個人的特徴と個性ある生き方の一部にすぎない。何人といえどもそれを理由にいじめる権利は、ぜったいにないのである。

しかし生徒たちをはじめとして、世間の人びとの反応には、どこかかすかな部分で「本人にも悪い部分があるのだから、多少はいじめられても仕方がないのだ」というニュアンスが含まれているように感じられる。この思

い違いは、ぜったいに是正しなければならないだろう。

次は「いじめは子どもたちの間の問題だから、いじめが起こったときに先生に知らせてもらひじめはおさまらない(先生の力は役立たない)だろう」に対する反応だ(図28)。(表21は学年別データ。)

図が示すように、小学生の場合から中学生の場合へと学年が上がるにつれて、「教師の力は役立たない」とする意見がふえていく。小学校低学年で1割が、高学年では2割、中学生の「いじめ」の場合には一挙にふえて、男子で5割、女子で6割もの生徒がこの意見を肯定している。「いじめ」は小学生、とくに低学年の場合は、十分に教師の出る幕があるが、中学生になると「教師に知らせたほうがよい」とする意見は、男子でわずか16%、女子では9%ということになってしまう。

しかしこの生徒たちの意見をうのみにして、教師には対応能力がない、とするのはむろん見当違いだろう。生徒たちは、現在の教師側の対応を見てそう言っているのであって、教師として対応できない問題だ、というわけではないのだから。逆に専門家だからこそ、ふつうは対応のむずかしいケースにも、適切な対応ができなければならないはずである。

次は同様に、「親にはだまっていたほうがよい(親の力は役立たない)」についてである(図29、表22)。教師の場合と同じく、学年を追って「知らせたほうがよい」の割合は低下し、「だまっていたほうがよい」がふえるが、

(図27) いじめは、いじめられるほうにも原因がある

		本人に原因	少し原因	いじめる側が悪い
男	子	22.3	71.9	15.8
女	子	13.4	78.3	8.3

しかしその変化は教師の場合よりずっとゆるやかだ。中学生の「いじめ」の場合、数値が低下したとはいっても教師についての「知らせたほうがよい」は約1割強だが、親に対しではまだ2割強も残っている。逆に「だまっていたほうがよい」は教師に対してのほうがずっと多い。生徒たちが、学年と共に親の力が役立たなくなっていくことを自覚しているながら、それでもなお、「親には知らせたほうが」と考える態度が少しは残っていることを示しているのだろう。

では、そんなにもおとの力が役立たないものだとしたら、「いじめは子どもの間の一

種の流行のようなものだから、おとなはあまり心配したり騒いだりしないほうがよい」と考えているのかどうか(図20)。

しかしこれに対して生徒たちはむしろ否定的に反応する。「強くそう思う」はわずか男子で8%、女子で5%、「少しそう思う」までを含めても肯定する者は3割にすぎない。残り7割と圧倒的多数が、これを否定する。子どもの間の問題だからといって、おとなにこれを放置しておかれでは困る、何らかの対応が必要だと生徒たちは考えていることを示している。

(図28) いじめに教師の力は役立たない(知らせないほうがよい)

	教師の力は役立たない	教師による	知らせたほうがよい	(%)
小学校低学年のいじめ	男子 11.3	29.4	59.3	
	女子 7.4	34.2	58.4	
小学校高学年のいじめ	男子 18.5	56.9	24.6	
	女子 20.8	60.3	18.9	
中学生のいじめ	男子 47.1	37.4	15.5	
	女子 62.1	28.7	9.2	

(表21) いじめは先生に知らせても役立たない
(中学生のいじめ)

尺度 学年	その通り	やはり知らせたほうがよい	(%)
1年	40.8	(28.8)	
2年	54.6	(10.6)	
3年	60.3	(6.5)	

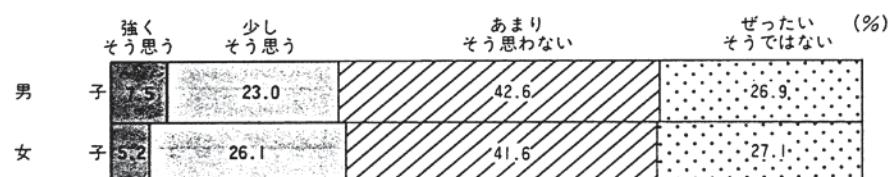
(図29) いじめは親にだまっていたほうがよい

		親にはだまっていたほうがよい		親による		親に知らせたほうがよい		(%)
小学校低学年のいじめ	男子	15.7		26.1		58.2		
	女子	8.0		26.0		66.0		
小学校高学年のいじめ	男子	18.8		47.6		33.6		
	女子	19.3		46.6		34.1		
中学生のいじめ	男子	33.4		37.1		29.5		
	女子	39.2		34.3		26.5		

(表22) いじめは親には知らせないほうがよい
(中学生のいじめ)

学年	尺度	その通り		親に知らせたほうがよい	(%)
		31.2	35.3		(42.0)
1年				(28.3)	
2年				(21.8)	
3年					

(図30) いじめにおとなは騒がないほうがよい



3. いじめをどうしたら

ではどんな対応策があると、生徒たちは考えているのだろう。

図31が示すのは、生徒たち自身も、「いじめ」に対して担任がどう対応したらよいか、これといって名案をもっていないということだろう。

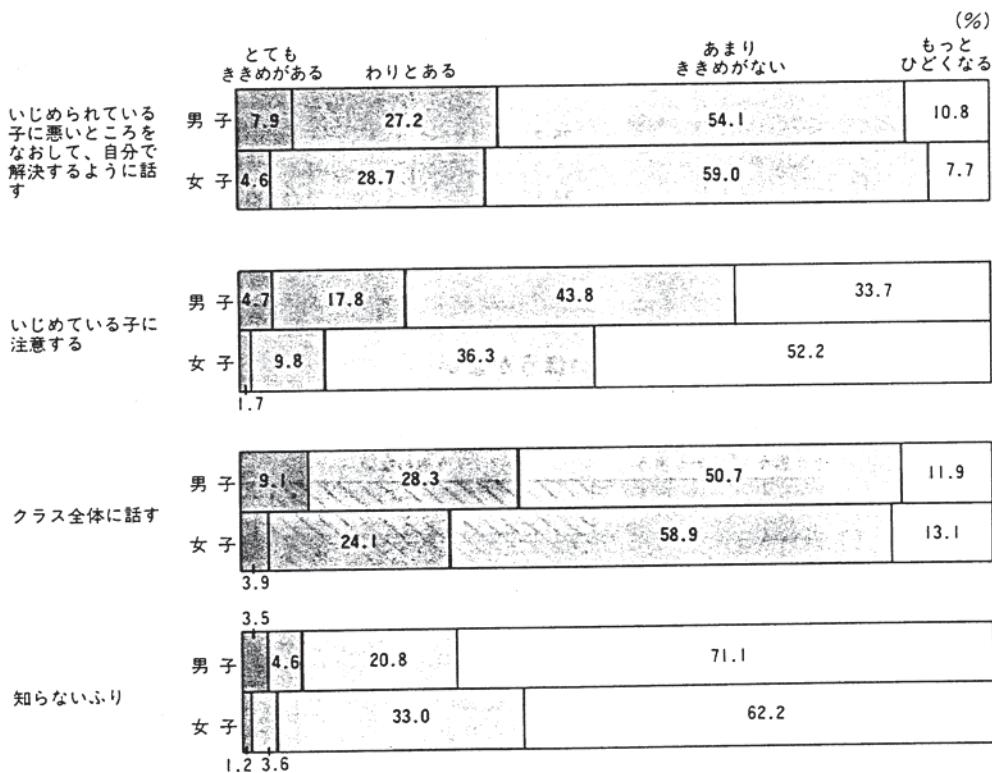
「知らんふりをしてだまっている」のもっと「いじめ」をエスカレートさせることになるが（男子71%、女子62%）、といってクラス全体にお説教してみてもだめだし（男子63%、女子72%）、いじめっ子本人に注意するのももろんだめ（男子78%、女子89%）。せいぜい「いじめられている子に悪いところをなおして、自分で解決するよう話して聞かせる（肯

定する者：男子35%、女子33%）」くらいだろうか。しかしこれとでも、他の方法に比べて少し肯定者が多いくらいで、全体としては否定する者のほうがずっと多いのである。

これはある意味では、生徒たちから提出された挑戦状かもしれない。さしあたって、これといって適切で有効な対応策は、自分たち自身にも思い当たらない。しかしといって放置しておいては事態は解決しない。おとなちよ、いったいどう対応するのですかと。

おとなとして、子どもたちの何倍もの人生を生きてきた人生の先輩として、この挑戦をわれわれはしっかり受け立たなければならぬんだろう。

(図31) いじめを担任としてどうしたらよいか



第IV章 提言—「いじめ」解消の手がかりを求めて—



今日の「いじめ」をめぐる数々のデータを見てきたところで、いくつかの問題点が浮かび上がってきた。「いじめ」が小学生や中学生の間に、学年、性別、地域を問わず、深く静かに進行しているのはどうやら確かなことである。そして今回のデータでわれわれがいちばん気がかりなのは、生徒たちがいじめられる側に対して、いまひとつ思いやりや同情の心を示していない点であった。

いじめる側のまったく身勝手で、一方的な論理から、「いじめ」の標的に選ばれてしまうことの不合理。そしてその後にくり返される非人間的な行為。子どもらしい無邪気さや子ども特有のちょっとした残酷さのワクを大きくはみだして、もはや人権問題としかよべないような悲惨な状況。それが同じクラスの自分のすぐそばで起こっているながら、見て見ぬふりどころか、いじめられる側の非をなじ

り、いじめられるのもやむをえない、と言わんばかりの口調で語る生徒たち。彼らはたとえ直接その行為に参加していなかったとしても、立派に加害者の一部と化していることに気づいているのだろうか。

なぜ、どうして、われわれの翼の下から、こうした子どもたちがかくも数多く生まれ育ってしまったのだろうか。

しかしここで子どもたちの非をなじる前に、立ち止まって考えてみよう。「いじめ」はそんなにも特異で非人間的な行為なのだろうか。

弱いもの、ぜったいにこちらに立ち向かう力をもたない相手に、おもしろ半分にせよ攻撃をしけけようとする——これは一面では人間の本性のようなものかもしれない。むろん動物レベルの本性であろうが。

また自分にとって目ざわりな相手、気にく

わないので相手を排除しようとするメンタリティは、弱いもののいじめよりもっともっと自然なものとして、われわれの中にあるのかもしれない。気に入らないどころか、できれば地球上から消滅してほしい相手を、誰でも何人かはもっているのではないか。しかし目ざわりだ、気に入らないからといって、相手が自分の生存権をおびやかすような行為でもしかけてこない限り、われわれは相手に危害や攻撃は加えない。

ただし、できればその相手の目の前で暮らすのはごめんこうむりたいから、相手と特別なかかわりをもたないように、こちらの身をひそめるようにして暮らす。いくら目ざわりとはいっても、相手には相手の人生があり、生き方がある。それを理由もなく侵害することは、何人たりとも許されないことをわれわれおとなたちは知っているからだ。

このように考えてみると、われわれおとながめたなことでは相手を「いじめ」たりしないのは、われわれの中にそうした衝動に対する抑止力を備えているからだと、考えてよさそうだ。この抑止力は生まれつきのものというより、教育によって生みだされたもの、つまり教養とか理性とかが、または相手への愛情やいたわりが、その役割を果たしているに違いない。もしそれらが備わっていないければ、ひょっとするとお互に、地球上の最後の1人になるまで、傷つけあい殺し合おうとするかもしれない。

しかしあれわれはこの点について、子どもたちを十分教育してきただろうか。

考えてみるとわれわれは、子どもたちに、この世で強くて力のあるもの、自分の目標となるもの、自分が好きなものだけを大切にするよう教えててしまったのではないか。弱いもの、ダメなもの、自分たちのお荷物になるもの、自分にとって目ざわりで、気に入らない相手をこそ、自分の心を曲げてでも、より一層大切にしていかなければならぬだと教えることを忘れていたのではないか。

これは換言すれば、「福祉」の心を教えることである。おとの世界でも、ついこの間までは、社会が公然と弱い者いじめをしていたような部分があった。しかし近年おとなたとの間では、福祉の精神を社会のすみずみにまでゆき渡らせようとする努力がなされ、その努力が次第に実りつつある。

しかしあれわれは、自分たちのことだけにかまけて、その心を子どもたちの中に育てるのを忘れていたのではないか。だから子どもたちは、いつしか動物レベルで自分の心に正直にふるまうようになってしまった。これが「いじめ」の流行の正体ではなかろうか。

そうした反省に立てば、われわれは「いじめ」解消のために、直ちに一步を踏みださなければならないことに気づくだろう。悪いのは子どもたち自身というより、子どもたちを、ある意味で教育せず、自然のままに放置してしまったおとなたに非があるのである。

しかしこの稿を終わるにあたって、こうした大きな議論ばかりでなく、「いじめ」解消のための多少のノウハウも、まとめておくことが必要かもしれない。こうした「いじめ」の本質と、われわれのとるべき道の大筋を理解した上なら、そのノウハウを求めるこもまた許されるかもしれないと思う。

① 「いじめ」の本質について、生徒たち自身はむろんのこと、親や教師間でも、十二分な理解を計ること。すなわちこの行為が、いじめる側のまったく一方的な論理から出た非人間的な行為であり、いじめは相手の人権を侵害する行為であることを、衆知徹底させること。

この行為に多くの生徒を荷担させ、または少なくとも傍観者の態度をとらせる傾向は、「いじめられる側」に多少の非があり、「いじめる側」に多少とも正当性があるかのような思い違いから生みだされるように思われる。

何といっても、「いじめ」は、いじめる側に100%の非があることを知るべきである。

ただし、こうした「いじめ」の正体とその意味を、単なる道徳的視点から生徒たちに説くことはナンセンスであろう。こうした言われ方を生徒たちは何より嫌う。たとえば、本レポートをもって、または他の実証的数据に基にして、きちんとした学習の機会を与えることが、現代では、何より有効なのではないだろうか。

② 「いじめ」には、多分におもしろゲーム的な要素が含まれる。小学生の場合ほどでなくとも、中学生の「いじめ」にもこの要素は十分含まれるだろう。いわば、健康なエネルギーの発散の場である「遊び」の機会を奪われて、その出口を失った子どもたちが考えだしたのが、「いじめ」遊びだったという気もする。

生徒たちが、「いじめ」遊びなどという危険で非人間的なゲームに加わらなくてすむような、大きな教育的プログラムが組まれるべきであろう。

③ 教師と親と生徒の間に、十分な信頼関係が作りだされることの大切さはいうまでもない。そうすれば、「いじめ」が発生しかかっても、どこからかその情報がもたらされ、早期解決への道が拓かれるであろう。

④ 「いじめ」の解消のためには、直接「いじめ」に加わっている当事者の非をなじるのではなく、クラスの中に、また学校の中に、いじめが発生し育つ土壌そのものを排除することが大切である。いじめられる側はつらいが、いじめる側も何らかの不幸を背負っているとみてやりたい。それは決して、いじめる側の行為を正当化しようとするものではない。集

団力学的な見地からも、いじめる側のダイナミクスとエネルギーをこわすような、教師や生徒たちの優しく人間的な働きかけが必要と思われる。

⑤ いじめられる側に対しても、自分の人権をどうやって自らが守っていくことができるか。そうした意識と構えを育てることが必要であろう。

⑥ 生徒たちの間に、トクには決してならないけれども、それでもせざにはいられない、といった一種の侠気、正義感のようなものを育てる教育が必要ではないか。自由記述の中には、「学校生活がみじめです。でも女子の友だちは、『あんなの気にすんなね』などと言ってくれるのでうれしい」の内容は、われわれの胸をうつ。子どもを守るのはおとなだけではなく、子どもたちどうしもある。生徒の中に、健康な感覚の持ち主、いかにも子どもらしい正義感や思いやりの心をもった者たちを、どう育てていくか。いじめ防止には、遠まわりでいて、この辺がいちばんの安心できる対応策なのかもしれない。

⑦ いじめは長く続く。親や教師がそのケースを知って、何らかの救援策に乗りだしたとしても、解決までにはしばらくの時間がかかる。その間、いじめられている子どもの心情をわかってやり、ひそかに精神的な支援を与えつづけるような、おとなたちの努力が何より大切であろう。それが「いじめ」にしている本人に勇気と力を与え、それが「いじめ」解消に目に見えない役割を果たすこと、十分考えられるところである。

※おことわり 本文中に使用した写真は、本文・テーマとは一切関係ありません。

中学生のみなさんへ

調査のお願い

東京学芸大学 青少年問題研究班

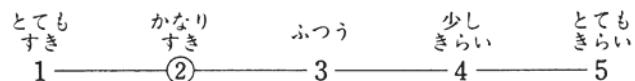
この調査は、最近大きな問題になっている「いじめ」について、中学生の皆さん
の考え方や体験をうかがうためのものです。名前はいりませんので、ありのままに書
いてください。

なお、ここで「いじめ」というのは、ただのケンカや子どもっぽいイジワルのようなものではなくて、

- 1) やや長く続く、いやがらせや暴力
2) やり方が残酷だったり、精神的な苦痛をひき起こすようなものを指すことにしたいと思います。

やりかたの練習

あなたはカレーライスが好きですか？



あなたがもしカレーライスを **かなりすき** だと思ったら
上のように番号のところを○でかこんでください。

① まず、学年などを書いてください。

① 学年 中学（ 1. 2. 3 ）年 <○をつける>

② 性 别 (1. 男 2. 女)

② はじめに、あなたがこれまでにしたことのあるふつうのケンカやイタズラについて書いてください。

1) 友だちととくみあいやなぐりあいの **ケンカ** をしたことがありますか。

一度もない 1回ある 2、3回ある たくさんある 覚えていない
イ) 幼児のころになぐりあいなし 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
どのケンカをしたことが

● 資料1 調査票見本

ロ) 小学校時代になぐりあいなし 1 度もない 1回ある 2,3回ある たくさんある
どのケンカをしたことが

ハ) 中学校に入ってからなぐりあいなど 1 2 3 4
などのケンカをしたことが

2) では、なぐりあいなどのケンカではなくて、筆箱や靴をかくすとか、落とし穴をほるとか、立っているときに椅子をひくなどのイタズラやイジワルをしたことがありますか。くわしく書いてください。(なければ、書かなくてけっこうです)

イ) 中学生になってのイタズラやイジワル(大きなものを1つか2つ)

それは何年生ごろのことですか。→(1. 2. 3) 年生ごろ

[内 容→

ロ) 小学校時代のイタズラやイジワル(大きなものを1つか2つ)

それは何年生ごろのことでしたか。→(1. 2. 3. 4. 5. 6) 年生ごろ

[内 容→

ここから先は、いじめについて、聞かせてください。

③ いじめについて、世の中にはいろいろな意見があるようですが、あなた自身はどう思いますか。

1) 「クラスの中がうまくいっていれば、いじめは起こらない」

まったく だいたい あまり ぜんぜん
そう思う そう思う そう思わない そう思わない

イ) 小学生のクラス 1 2 3 4

ロ) 中学生のクラス 1 2 3 4

● 資料1 調査票見本

2) 「いじめが今、クラスの中で起きているかどうかは、(本人がだまっていても) 担任か、教科の先生だったら、気がつくはずだ」

注意していれば たいていは 気がつくだろう	気がつくこともあるし、 わからない こともあるだろう	気がつかない 場合のほうか 多いだろう	(だれかが言わな ければ)ほとんど わからないだろう
-----------------------------	----------------------------------	---------------------------	----------------------------------

イ) 小学校低学年の担任 …… 1 —————— 2 —————— 3 —————— 4

ロ) 小学校高学年の担任 …… 1 —————— 2 —————— 3 —————— 4

ハ) 中学校の担任 (クラスを教えていない) …… 1 —————— 2 —————— 3 —————— 4

ニ) 中学校の教科 (英語や国語など) の先生 …… 1 —————— 2 —————— 3 —————— 4

3) 「いじめは、いじめるほうも悪いが、いじめられるほうにも悪い点(原因)がある」

本人に悪い部分 (原因)があるから いじめられるのだ	(いじめるほうも悪いが) いじめられるほうにも 少し悪い点がある	ぜったい いじめる側が 悪い
----------------------------------	--	----------------------

1 —————— 2 —————— 3

4) 「いじめは子どもたちの間の問題だから、いじめが起こったときに先生に知らせても、いじめはおさまらない (先生の力は役立たない) だろう」

先生に知らせても 役立たない	先生による	やはり先生に 知らせたほうがよい
-------------------	-------	---------------------

イ) 小学校低学年のいじめ …… 1 —————— 2 —————— 3

ロ) 小学校高学年のいじめ …… 1 —————— 2 —————— 3

ハ) 中学生のいじめ …… 1 —————— 2 —————— 3

5) 「いじめは子どもたちの間の問題だから、いじめが起こったときにも、お父さんやお母さんの力は役立たないから、親にはだまっていたほうがよい」

親にはだまっていた ほうがよい	親による	やはり親に知らせた ほうがよい
--------------------	------	--------------------

イ) 小学校低学年のいじめ …… 1 —————— 2 —————— 3

ロ) 小学校高学年のいじめ …… 1 —————— 2 —————— 3

ハ) 中学生のいじめ …… 1 —————— 2 —————— 3

6) 「いじめは、子どもの間の一種の流行や遊びのようなものだから、おとなちはあまり心配したり騒いだりしないほうがよい」



④ あなたのクラスに今、いじめられている子がいますか。
(いない場合は□へすすんでください)

イ) 男子でいじめられている子は

1. いない (と思う)
2. いる → ()人 → いじめている子は

1. クラス全体(かそれに近く)
2. 男子全部(かそれに近く)
3. 女子全部(かそれに近く)
4. ある一部のグループ
5. ある1人の子

ロ) 女子でいじめられている子は

1. いない (と思う)
2. いる → ()人 → いじめている子は

1. クラス全体(かそれに近く)
2. 男子全部(かそれに近く)
3. 女子全部(かそれに近く)
4. ある一部のグループ
5. ある1人の子

ハ) どんなやり方でいじめられていますか。

- 1) 悪口を言われたり、からかわれたりしている (1. はい 2. いいえ)
- 2) イジワルやイタズラをされている (1. はい 2. いいえ)
- 3) ぶたれたり、けられたり(暴力)されている (1. はい 2. いいえ)
- 4) 無視されたり、仲間はずれにされたりしている (1. はい 2. いいえ)
- 5) お金や品物をとられたりしている (1. はい 2. いいえ)
- 6) その他 ()

→ どんなふうにいじめられていますか。くわしく書いてください。

● 資料1 調査票見本

ニ) そのいじめは、どのくらい続いていますか。

1. 1週間くらい
2. 2週間くらい
3. 1か月くらい
4. 1学期くらい
5. それ以上続いている

ホ) そのことを担任の先生は知っていると思いますか。

1. ゼッタイ知っている
2. たぶん知っている
3. もしかしたら知っている
4. たぶん知らないだろう
5. ゼッタイ知らないと思う

ヘ) その子はなぜいじめられるようになったのですか。

あなたの思っている理由を書いてください。

[]

⑤ もしいじめが起きたとき、担任の先生はどうしたら、よいと思いますか。

- | | とても
ききめが
ある | わりと
ききめが
ある | あまり
ききめが
ない | もっと
いじめが
ひどくなるだろう |
|--|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------------|
| 1. いじめられている子に、悪いところを
なおして、自分で解決するよう話す | ..1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. いじめている子をよんで、注意する | ..1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. クラスの全部に、いじめが悪いこと
だと、何度も話す | ..1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 知らないふりをして、だまっている | ..1 | 2 | 3 | 4 |

⑥ あなた自身は、中学に入ってから、いじめにあったことがありますか。

イ) 1. ある 2. ない (ない人は□へすすんでください)

ロ) (いじめにあったことのある人へ)いつごろでしたか。

中学 (1. 2. 3) 年生の () 月ごろから
1. 今も続いている
2. () 年生の()月ごろまで続いた
3. または()日間くらい続いた

ハ) だれから、いじめられたのですか。

A) クラスの中でいじめられた

1. ほとんど全員から
2. 男子全員から
3. 女子全員から
4. 一部のグループから
5. ある1人から

B) クラスの外でいじめられた

1. 同学年のグループから
2. 上級生などを含むグループから
3. 部活動で
4. その他 ()

ニ) 中心になってあなたをいじめた子とは、それまであなたはどんなつきあいをしていましたか。

1. とても仲よしの友だちだった
2. ふつうのつきあいの子だった
3. 前から仲の悪かった子だった

ホ) なぜあなたはいじめられるようになったのですか。

1. 相手の子とケンカしてから
2. 自分が悪いことをしてしまったから
3. 何も理由がないのに、とつぜんいじめられるようになった

→ そのほか、いじめのきっかけや原因があったら書いてください。

--

● 資料1 調査票見本

へ) どんなふうにいじめられたのですか。

- 1) 悪口を言われたり、からかわれたりした (1. はい 2. いいえ)
2) イジワルやイタズラをされた (1. はい 2. いいえ)
3) ぶたれたり、けられたり (暴力) した (1. はい 2. いいえ)
4) 無視されたり、仲間はずれにされたりした (1. はい 2. いいえ)
5) お金を要求されたり、品物をよこせと言われた (1. はい 2. いいえ)
6) その他 ()

→どんなふうにですか。くわしく書いてください。

[Large empty rectangular box for writing.]

ト) あなたがいじめられていた(いる)ことを、担任の先生は知っていた(いる)と思いますか。

- { 1. ぜったい知っていた (いる)
2. たぶん知っていた (いる)
3. もしかしたら知っていた (いる) かもしれない
4. たぶん知らなかった (ない) だろう
5. ぜったい知らなかった (ない) と思う

チ) あなたがいじめられていることをそのとき、だれかに話しましたか。

1. だれにも話さなかった
2. 話した → { 1) 担任の先生に
(いくつでも { 2) 親に
○をつけて { 3) 親しい友人に
ください) { 4) その他の人に ()

り) いじめられていることを話したとき、その人（先生や親や友だち）はどうしましたか。

1) 担任の先生はどうでしたか。

- { 1. 何もしてくれなかつた（話を聞いてくれただけ）
2. いじめがやむようにいろいろしてくれた

ア) いじめている子をよんで注意してくれた (1. はい 2. いいえ)

イ) クラス全体にいじめの問題で話し合うようにしてくれた
(1. はい 2. いいえ)

ウ) その他 []

2) あなたが相談したとき、担任の先生は何と言われましたか。(○はいくつでもよい)

1. 自分の問題なのだから、自分で解決しなさいと言った

2. あなたのほうにも悪い点があるのだから、それをなおすようにと言った

3. あなたに同情してくれ、はげましてくれた

4. 先生が何とかしてみようと言った

5. その他 ()

3) 両親はどうでしたか。(○はいくつでもよい)

1. 担任の先生に話してくれた

2. その子の親に話してくれた

3. その子に直接注意してくれた

4. 自分の力で解決しなさいと言った

5. なぐさめたり、はげましたりしてくれた

6. 仲よしの友人に、たのんでくれた

7. その他 ()

4) 友だちはどうしましたか。(○はいくつでもよい)

1. 担任の先生に話してくれた

2. その子に注意（ケンカ）をしてくれた

3. あなたをまもってくれた

4. なぐさめたり、はげましたりしてくれた

5. 自分で解決しなさいと言った

6. その他 []

● 資料1 調査票見本

ヌ) (いじめが終わった人に)

1) なぜあなたは、いじめられなくなったのですか。(○はいくつでもよい)

1. 担任の先生がいろいろしてくれたから
2. 親がいろいろしてくれたから
3. 友人がいろいろしてくれたから
4. 自分ががんばって相手とたたかったから
5. 自分ががまんしたので
6. クラスや学校がかわったので
7. その他 ()

2) 他人からいろいろしてもらったり、自分でしたりしたことの内容を書いてください。

--	--	--	--	--

ル) いじめを体験したことは、あなたにとって、どうでしたか。

- | | とても
そう思う | 少し
そう思う | あまり
そう思わない | ぜんぜん
そう思わない |
|----------------------------|----------------------|------------|---------------|----------------|
| 1. いじめられてから、なんとなく友人がこわくなった | …1—————2—————3—————4 | | | |
| 2. 心の中にキズが残った | …1—————2—————3—————4 | | | |
| 3. 性格が暗くなった | …1—————2—————3—————4 | | | |
| 4. かえって性格がたくましくなった | …1—————2—————3—————4 | | | |
| 5. よい経験になった | …1—————2—————3—————4 | | | |
| 6. 思い出すだけでもゾッとする | …1—————2—————3—————4 | | | |

ここからは全員が書いてください。

⑦ 中学で、友だちからいじめられやすい子のタイプを教えてください。

(何人も思うかぶときは、いちばんよく知っている子の中から1人を思い出して書いてください)

- | | とても
そう | わりと
そう | 少し
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|-----------------|----------------------------|-----------|----------|--------------|---------------|
| 1. 運動が苦手な子 | …1—————2—————3—————4—————5 | | | | |
| 2. 自分勝手(わがまま)な子 | …1—————2—————3—————4—————5 | | | | |

	とても そう	わりと そう	少し そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
3. はじめて冗談の通じない子	1	2	3	4	5
4. おく病な(気の弱い)子	1	2	3	4	5
5. 勉強ばかりしている子	1	2	3	4	5
6. のろまな子	1	2	3	4	5
7. 目立ちたがる子	1	2	3	4	5
8. 勉強の苦手な子	1	2	3	4	5
9. なんとなくカッコのわるい子、 少しふつうとちがうところのある 子(やせているとか、ちぢれ 毛とか)	1	2	3	4	5
10. いかにも弱そうな子	1	2	3	4	5
11. ふけつな感じの子、だらしのな い子	1	2	3	4	5
12. 友だちがなくて、孤立している子	1	2	3	4	5
13. 何となく生意気な子	1	2	3	4	5

⑧ 最後に、あなた自身についてうかがいます。

	とてもとくい	わりととくい	ふつう	あまりとくいでない
1) 勉強は	1	2	3	4
	とても明るい	わりと明るい	ふつう	少し暗い
2) 性格は	1	2	3	4
	とてもとくい	わりととくい	ふつう	あまりとくいでない
3) スポーツは	1	2	3	4
	長い間 いじめられていた	何回か いじめられていた	一時 いじめられていた	ない
4) 小学校時代いじめにあったことは	1	2	3	4

—これで終わりです。どうもありがとうございました。—

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	1 年	2 年	3 年	
③ いじめについての意見	いほじいいじめられる悪い	1. 本人に悪い部分があるからいじめられるのだ 2. いじめられるほうにも少し悪い点がある 3. ゼッタいいじめる側が悪い	12.8 74.7 12.5	12.3 71.9 15.8	13.4 78.3 8.3	12.3 74.5 13.2	14.6 76.1 9.3	11.3 73.5 15.2
	先生に知らせてもおさまらない	1. 先生に知らせても役立たない 2. 先生による 3. やはり先生に知らせたほうがよい	9.4 32.0 58.6	11.3 29.4 59.3	7.4 34.2 58.4	9.0 30.9 60.1	10.6 31.1 58.3	8.5 33.4 58.1
	年 小学校低学年 のいじめ	1. 先生に知らせても役立たない 2. 先生による 3. やはり先生に知らせたほうがよい	20.0 58.3 21.7	18.5 56.9 24.6	20.8 60.3 18.9	19.9 48.7 31.4	20.9 60.9 18.2	19.3 60.7 20.0
	中学生のいじめ	1. 先生に知らせても役立たない 2. 先生による 3. やはり先生に知らせたほうがよい	54.1 33.2 12.7	47.1 37.4 15.5	62.1 28.7 9.2	40.8 30.4 28.8	54.6 34.8 10.6	60.3 33.2 6.5
	親にはだまつているか	1. 親にはだまっていたほうがよい 2. 親による 3. やはり親に知らせたほうがよい	12.0 26.3 61.7	15.7 26.1 58.2	8.0 26.0 66.0	11.3 20.9 67.8	12.2 25.4 62.4	12.2 29.8 58.0
	年 小学校高学年 のいじめ	1. 親にはだまっていたほうがよい 2. 親による 3. やはり親に知らせたほうがよい	19.0 47.2 33.8	18.8 47.6 33.6	19.3 46.6 34.1	20.6 37.2 42.2	19.5 47.7 32.8	17.7 51.8 30.5
	中学生のいじめ	1. 親にはだまっていたほうがよい 2. 親による 3. やはり親に知らせたほうがよい	36.1 35.5 28.4	33.4 37.1 29.5	39.2 34.3 26.5	31.2 26.8 42.0	35.3 36.4 28.3	39.1 39.1 21.8
	が配か流行りなあやいま遊びう心だ	1. 強くそう思う 2. 少しそう思う 3. あまりそう思わない 4. ゼッタいそうではない	6.6 24.5 42.0 26.9	7.5 23.0 42.6 26.9	5.2 26.1 41.6 27.1	5.7 26.1 42.1 26.1	6.4 25.8 42.8 25.0	7.2 22.6 41.2 29.0
	男子でいじめられている人数	イ) 1. いない 2. いる 3. 1人 4. 2人 5. 3人 6. 4人 7. 5人 8. 6人 9. 7人 10. 8人 11. 9人	74.5 25.5 67.7 20.3 6.2 1.4 2.2 0.7 0 0.4 1.1	68.6 31.4 63.9 21.8 5.7 2.3 2.9 1.1 0 0.6 1.7	81.2 18.8 74.3 17.8 6.9 0 1.0 0 0 0 0	79.9 20.1 70.9 14.6 2.4 0 7.3 2.4 0 0 2.4	63.1 36.9 70.4 21.4 5.7 0 0 0 0 0 0	82.9 17.1 60.6 21.1 9.2 0 3.9 1.3 0 1.3 2.6
	あなたのクラスに今、いじめられている子がいますか	4) 1. クラス全体 2. 男子全部 3. 女子全部 4. ある一部のグループ 5. ある1人の子	16.1 17.1 2.7 52.1 12.0	10.4 15.5 1.6 57.0 15.5	25.7 17.8 5.0 45.6 5.9	10.0 15.0 7.5 57.5 10.0	18.4 22.3 0.6 47.5 11.2	13.8 6.3 5.0 59.9 15.0
	女子でいじめられている人数	口) 1. いない 2. いる 3. 1人 4. 2人 5. 3人 6. 4人 7. 5人 8. 6人 9. 7人 10. 8人 11. 9人	72.3 27.7 67.3 19.0 9.3 1.7 1.0 0.7 0 0 1.0	75.3 24.7 66.3 13.3 10.6 4.4 2.7 1.8 0 0 0.9	69.7 30.3 67.3 23.0 8.6 0 0 0 0 0 1.1	72.4 27.6 59.2 27.8 7.4 1.9 3.7 0 0 0 0	66.7 33.3 74.6 14.1 8.5 2.1 0 0 0 0 0.7	77.6 22.4 60.1 21.5 11.8 1.1 1.1 2.2 0 0 2.2

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	1 年	2 年	3 年	
4 あなたのクラスに今、いじめられている子がいますか	あなたがいる子の性別	1. クラス全体	33.0	37.5	28.7	20.4	44.8	22.0
		2. 男子全部	17.9	26.6	11.7	16.7	18.4	18.0
		3. 女子全部	8.6	3.9	12.3	18.5	4.1	10.0
		4. ある一部のグループ	32.9	21.1	42.0	37.0	24.5	43.0
		5. ある1人の子	7.6	10.9	5.3	7.4	8.2	7.0
	いじめのやり方	1. はい	77.6	75.4	80.5	78.7	79.5	73.6
		2. いいえ	22.4	24.6	19.5	21.3	20.5	26.4
		1. はい	52.2	55.6	48.1	39.0	56.7	51.0
		2. いいえ	47.8	44.4	51.9	61.0	43.3	49.0
		1. はい	32.0	39.2	22.7	15.8	37.5	31.0
	その他	2. いいえ	68.0	60.8	77.3	84.2	62.5	69.0
		1. はい	57.2	45.6	71.8	66.3	54.9	56.2
		2. いいえ	42.8	54.4	28.2	33.7	45.1	43.8
		1. はい	7.2	9.1	3.9	6.8	5.3	10.6
		2. いいえ	92.8	90.9	96.1	93.2	94.7	89.4
5 担任の指導効果	担任の持続時間	1. はい	52.3	42.9	63.7	69.8	52.1	41.9
		2. いいえ	47.7	57.1	36.3	30.2	47.9	58.1
		1. 1週間くらい	14.0	15.1	12.4	30.2	11.5	9.2
		2. 2週間くらい	7.8	7.7	7.5	19.8	5.7	4.6
		3. 1か月くらい	18.6	13.7	24.3	38.4	18.4	7.8
	担任の態度	4. 1学期くらい	8.6	8.1	9.3	2.3	11.1	7.8
		5. それ以上続いている	51.0	55.4	46.5	9.3	53.3	70.6
		1. ゼッタイ知っている	28.8	30.4	27.4	17.9	36.9	21.9
		2. たぶん知っている	21.4	20.6	21.8	14.7	20.8	26.2
		3. もしかしたら知っている	16.2	16.7	15.1	18.9	16.7	13.8
6 口) から何生	担任の態度	4. たぶん知らないだろう	23.5	20.6	27.3	31.7	19.3	25.6
		5. ゼッタイ知らないと思う	10.1	11.7	8.4	16.8	6.3	12.5
		1. とてもききめがある	6.3	7.9	4.6	8.0	7.4	4.5
		2. わりとききめがある	27.9	27.2	28.7	32.3	28.2	25.5
		3. あまりききめがない	56.5	54.1	59.0	50.6	54.5	61.1
	担任の態度	4. もっといじめがひどくなるだろう	9.3	10.8	7.7	9.1	9.9	8.9
		1. とてもききめがある	3.2	4.7	1.7	5.4	2.9	2.4
		2. わりとききめがある	14.1	17.8	9.8	18.5	13.9	12.1
		3. あまりききめがない	40.2	43.8	36.3	35.3	44.4	38.8
		4. もっといじめがひどくなるだろう	42.5	33.7	52.2	40.8	38.8	46.7
6 口) から何生	担任の態度	1. とてもききめがある	6.6	9.1	3.9	13.4	5.7	4.1
		2. わりとききめがある	26.3	28.3	24.1	33.3	25.7	23.4
		3. あまりききめがない	54.5	50.7	58.9	41.6	56.3	59.2
		4. もっといじめがひどくなるだろう	12.6	11.9	13.1	11.7	12.3	13.3
		1. とてもききめがある	2.4	3.5	1.2	2.9	2.8	1.8
	担任の態度	2. わりとききめがある	4.2	4.6	3.6	3.4	5.4	3.5
		3. あまりききめがない	26.5	20.8	33.0	19.2	27.7	29.1
		4. もっといじめがひどくなるだろう	66.9	71.1	62.2	74.5	64.1	65.6
		1. ある	19.0	18.8	19.3	13.2	20.2	20.7
		2. ない	81.0	81.2	80.7	86.8	79.8	79.3
6 口) から何生	担任の態度	1. 中1	68.3	69.4	67.2	100.0	77.5	50.4
		2. 中2	27.9	26.9	29.0	0	22.5	41.2
		3. 中3	3.8	3.7	3.8	0	0	8.4

6 中学に入つてからのいじめの体験

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	1 年	2 年	3 年	
⑥ 中学に入つてからといじめの体験	口) 今まで年生	1. 1月	2.2	3.5	0.9	3.0	3.1	1.0
		2. 2月	3.5	1.8	5.3	0	5.1	3.1
		3. 3月	2.2	2.6	1.8	0	1.0	4.1
		4. 4月	21.1	21.9	20.0	45.5	23.5	10.3
		5. 5月	22.3	25.5	19.3	51.5	12.2	22.8
		6. 6月	12.3	12.3	12.3	0	13.3	15.5
		7. 7月	9.6	8.8	10.5	0	11.2	11.3
		8. 8月	4.4	3.5	5.3	0	6.1	4.1
		9. 9月	9.2	9.6	8.8	0	13.3	8.2
		10. 10月	7.5	7.0	7.9	0	7.1	10.3
		11. 11月	3.9	2.6	5.3	0	3.1	6.2
		12. 12月	1.8	0.9	2.6	0	1.0	3.1
	いづれ	1. 今も続いている	19.5	17.1	22.0	31.3	20.4	15.3
		2. 以前なくなった	50.8	53.6	47.9	12.5	52.4	60.4
		3. 何日間か続いた	29.7	29.3	30.1	56.2	27.2	24.3
	いつごろ	1. 中1	60.8	61.0	60.7	100.0	83.6	39.4
		2. 中2	37.6	35.9	39.3	0	16.4	57.6
		3. 中3	1.6	3.1	0	0	0	3.0
	何月まで	1. 1月	2.5	1.6	3.4	0	2.0	3.1
		2. 2月	13.3	11.3	15.5	0	16.0	12.3
		3. 3月	20.9	20.9	20.8	0	24.0	19.9
		4. 4月	8.3	12.9	3.4	0	10.0	7.7
		5. 5月	8.3	9.7	6.9	40.0	6.0	7.7
		6. 6月	4.2	3.2	5.2	40.0	0	4.6
		7. 7月	7.5	8.1	6.9	0	8.0	7.7
		8. 8月	10.0	11.3	8.6	0	4.0	15.4
		9. 9月	3.3	4.8	1.7	0	2.0	4.6
		10. 10月	11.7	8.1	15.5	20.0	16.0	7.7
		11. 11月	2.5	0	5.2	0	2.0	3.1
		12. 12月	7.5	8.1	6.9	0	10.0	6.2
	何日間	1. 1日	11.8	21.1	2.6	15.8	20.7	0
		2. 2日	9.2	10.5	7.9	10.5	3.4	14.3
		3. 3日	27.9	20.9	34.4	15.7	31.3	32.1
		4. 4日	3.9	0	7.9	5.3	0	7.1
		5. 5日	3.9	5.3	2.6	5.3	3.4	3.6
		6. 6日	1.3	0	2.6	0	0	3.6
		7. 7日	13.2	7.9	18.4	10.5	17.2	10.7
		8. 10日	1.3	0	2.6	5.3	0	0
		9. 14日	7.9	5.3	10.5	5.3	6.9	10.7
		10. 15日	3.9	7.9	0	0	6.9	3.6
		11. 20日	6.6	5.3	7.9	10.5	3.4	7.1
		12. 25日	1.3	2.6	0	0	0	3.6
		13. 28日	3.9	7.9	0	15.8	0	0
		14. 38日	1.3	0	2.6	0	3.4	0
		15. 41日	2.6	5.3	0	0	3.4	3.6
	いじめられた相手	1. ほとんど全員から	9.1	9.6	8.6	13.0	9.7	7.7
		2. 男子全員から	6.8	7.0	6.7	4.3	9.7	4.8
		3. 女子全員から	3.2	0	6.7	4.3	4.3	1.9
		4. 一部のグループから	63.6	58.2	69.4	52.3	56.9	72.1
		5. ある1人から	17.3	25.2	8.6	26.1	19.4	13.5

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目	全 体	性 別		学 年 別		
		男 子	女 子	1 年	2 年	3 年
れい たじ 相め 手ら	1. 同学年のグループから	52.3	52.7	51.8	42.1	43.6
	2. 上級生などを含むグループから	14.1	9.5	20.4	26.3	12.7
	3. 部活動で	21.9	21.6	22.2	15.8	27.3
	4. その他	11.7	16.2	5.6	15.8	16.4
き 子 い あ い じ め つ た	1. とても仲よしの友だちだった	32.8	23.6	42.3	26.7	29.7
	2. ふつうのつきあいの子だった	49.2	54.4	43.9	40.0	56.4
	3. 前から仲の悪かった子だった	18.0	22.0	13.8	33.3	13.9
の い 理 由 め	1. 相手の子とケンカしてから	13.0	13.0	13.0	16.7	7.8
	2. 自分が悪いことをしてしまったから	22.1	16.3	28.7	4.2	25.6
	3. 理由がないのに	64.9	70.7	58.3	79.1	66.6
い じ め の や り 方	悪 口	1. はい	68.1	66.4	69.9	64.7
		2. いいえ	31.9	33.6	30.1	35.3
	タ ル イ ズ や ジ ラ イ フ	1. はい	51.1	56.9	44.6	40.0
		2. いいえ	48.9	43.1	55.4	60.0
	暴 力	1. はい	38.2	57.0	16.8	45.2
		2. いいえ	61.8	43.0	83.2	54.8
	無 視	1. はい	63.8	49.2	78.8	58.1
		2. いいえ	36.2	50.8	21.2	41.9
	品 物 お 金 や	1. はい	15.8	23.9	6.7	20.0
		2. いいえ	84.2	76.1	93.3	80.0
6 中学に入つてからのいじめの体験	そ の 他	1. はい	50.8	45.8	55.6	62.9
		2. いいえ	49.2	54.2	44.4	37.1
	担 任 の 先 生	1. ぜったい知っていた(いる)	28.1	26.6	29.5	25.0
		2. たぶん知っていた(いる)	10.8	10.2	11.4	5.6
		3. もしかしたら知っていた(いる)かもしれない	7.7	6.3	9.1	5.6
誰かに話したか	4. たぶん知らなかった(ない)だろう	25.0	29.6	20.5	27.8	26.5
	5. ぜったい知らなかった(ない)と思う	28.4	27.3	29.5	36.0	27.5
	1. 誰にも話さなかった	34.9	46.5	23.7	30.6	38.0
	2. 話した	65.1	53.5	76.3	69.4	62.0
	担 任	1. はい	39.3	44.4	35.6	19.2
		2. いいえ	60.7	55.6	64.4	80.8
	親	1. はい	39.6	42.0	38.0	23.1
		2. いいえ	60.4	58.0	62.0	76.9
	友 人	1. はい	71.4	54.4	83.0	69.2
		2. いいえ	28.6	45.6	17.0	30.8
い じ め ら れ て いる こ と を 話 し た と き	他 の 人	1. はい	9.5	10.3	9.0	23.1
		2. いいえ	90.5	89.7	91.0	76.9
	担 任	1. 何もしてくれなかつた	44.2	44.4	44.0	50.0
		2. いろいろしてくれた	55.8	55.6	56.0	50.0
	注 意	1. はい	60.6	60.6	60.5	75.0
合 話 い し	2. いいえ	39.4	39.4	39.5	25.0	43.3
	1. はい	37.9	38.7	37.1	44.4	46.4
	2. いいえ	62.1	61.3	62.9	55.6	53.6
	そ の 他	1. はい	20.5	16.2	24.4	30.0
		2. いいえ	79.5	83.8	75.6	70.0
担任の先生	1. 自分で解決しなさい	1. はい	8.7	11.4	6.0	5.0
		2. いいえ	91.3	88.6	94.0	95.0
	2. 悪い点をなおすよう	1. はい	25.0	25.0	25.0	20.0
		2. いいえ	75.0	75.0	75.0	80.0
	3. 同情しあげまして くれた	1. はい	27.3	31.8	22.6	35.0
		2. いいえ	72.7	68.7	77.4	65.0

6 中学に入つてからのいじめの体験

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目	全 体	性 別		学 年 別					
		男 子	女 子	1 年	2 年	3 年			
⑥ 中学に入つてからのいじめの体験	担任の先生	4. 先生が何とかしてみよう	1. はい 2. いいえ	29.1 70.9	30.7 69.3	27.4 72.6	35.0 65.0	34.3 65.7	23.5 76.5
		5. その他	1. はい 2. いいえ	9.2 90.8	4.5 95.5	14.3 85.7	10.0 90.0	5.9 94.1	11.8 88.2
		1. 担任に話した	1. はい 2. いいえ	21.1 78.9	16.9 83.1	25.6 74.4	9.5 90.5	22.9 77.1	22.6 77.4
		2. その子の親に話した	1. はい 2. いいえ	5.7 94.3	9.0 91.0	2.3 97.7	4.8 95.2	7.1 92.9	4.8 95.2
		3. その子に直接注意した	1. はい 2. いいえ	6.9 93.1	10.1 89.9	3.5 96.5	19.0 81.0	1.4 98.6	8.3 91.7
		4. 自分で解決しなさいと言った	1. はい 2. いいえ	16.6 83.4	11.2 88.8	22.1 77.9	14.3 85.7	17.1 82.9	16.7 83.3
		5. なぐさめたり、はげましたりしてくれた	1. はい 2. いいえ	29.1 70.9	22.5 77.5	36.0 64.0	19.0 81.0	31.4 68.6	29.8 70.2
		6. 仲よしの友人に頼んでくれた	1. はい 2. いいえ	5.7 94.3	4.5 95.5	7.0 93.0	4.8 95.2	5.7 94.3	6.0 94.0
		7. その他	1. はい 2. いいえ	9.1 90.9	10.0 90.0	8.1 91.9	14.3 85.7	9.9 90.1	7.1 92.9
		1. 担任に話してくれた	1. はい 2. いいえ	9.2 90.8	10.3 89.7	8.2 91.8	10.7 80.3	9.4 90.6	8.5 91.5
⑥ 中学に入つてからのいじめの体験	両親	2. その子に注意してくれた	1. はい 2. いいえ	8.7 91.3	11.3 88.7	6.4 93.6	10.7 89.3	8.2 91.8	8.5 91.5
		3. あなたを守ってくれた	1. はい 2. いいえ	28.0 72.0	20.6 79.4	34.5 65.5	35.7 64.3	24.7 75.3	28.7 71.3
		4. なぐさめたり、はげましたりしてくれた	1. はい 2. いいえ	61.8 38.2	44.3 55.7	77.3 22.7	64.3 35.7	58.8 41.2	63.8 36.2
		5. 自分で解決しなさいと言った	1. はい 2. いいえ	4.3 95.7	5.2 94.8	3.6 96.4	3.6 96.4	4.7 95.3	4.3 95.7
		6. その他	1. はい 2. いいえ	10.1 89.9	9.3 90.7	10.9 89.1	10.7 89.3	9.4 90.6	10.6 89.4
		1. 担任がいろいろしてくれたから	1. はい 2. いいえ	11.6 88.4	13.8 86.2	9.4 90.6	22.6 77.4	12.4 87.6	8.0 92.0
		2. 親がいろいろしてくれたから	1. はい 2. いいえ	6.0 94.0	9.5 90.5	2.6 97.4	3.2 96.8	4.5 95.5	8.0 92.0
		3. 友人がいろいろしてくれたから	1. はい 2. いいえ	20.6 79.4	14.7 85.3	26.5 73.5	25.8 74.2	21.3 78.7	18.6 81.4
		4. 自分ががんばったから	1. はい 2. いいえ	16.3 83.7	12.1 87.9	20.5 79.5	12.9 87.1	12.4 87.6	20.4 79.6
		5. 自分ががまんしたので	1. はい 2. いいえ	39.5 60.5	42.2 57.8	36.8 63.2	19.4 80.6	38.2 61.8	46.0 54.0
⑥ 中学に入つてからのいじめの体験	いじめられなくなつた理由	6. クラスや学校が変わったので	1. はい 2. いいえ	12.9 87.1	12.1 87.9	13.7 86.3	3.2 96.8	12.4 87.6	15.9 84.1
		7. その他	1. はい 2. いいえ	15.0 85.0	15.5 84.5	14.5 85.5	25.8 74.2	16.9 83.1	10.6 89.4
		1. とてもそう思う		14.4	11.7	17.1	17.1	17.0	11.4
		2. 少しそう思う		24.7	26.6	22.8	20.0	21.3	28.9
		3. あまりそう思わない		28.8	26.7	30.8	28.6	31.9	26.3
⑥ 中学に入つてからのいじめの体験	いじめの体験	4. ぜんぜんそう思わない		32.1	35.0	29.3	34.3	29.8	33.4

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目	全 体	性 別		学 年 別				
		男 子	女 子	1 年	2 年	3 年		
6 中学に入つてからのいじめの体験	心の中についたキ	1. とてもそう思う	24.9	23.3	26.4	20.0	28.4	23.5
		2. 少しそう思う	31.1	26.7	35.2	28.6	24.2	37.4
		3. あまりそう思わない	17.1	20.0	14.4	14.3	17.9	17.4
		4. ぜんぜんそう思わない	26.9	30.0	24.0	37.1	29.5	21.7
	く性格なつがた暗	1. とてもそう思う	7.5	8.5	6.5	12.1	9.7	4.3
		2. 少しそう思う	17.4	17.1	17.7	9.1	15.1	21.7
		3. あまりそう思わない	29.9	33.4	26.6	24.2	30.1	31.3
		4. ぜんぜんそう思わない	45.2	41.0	49.2	54.6	45.1	42.7
	くなくつまし	1. とてもそう思う	21.5	20.8	22.1	24.2	26.6	16.5
		2. 少しそう思う	27.7	24.2	31.1	24.2	20.2	34.8
		3. あまりそう思わない	29.7	31.7	27.9	39.5	28.7	27.8
		4. ぜんぜんそう思わない	21.1	23.3	18.9	12.1	24.5	20.9
7 中学に入つてからのいじめられやすい子のタイプ	によい経験	1. とてもそう思う	24.3	24.0	24.6	34.3	31.2	15.7
		2. 少しそう思う	18.9	14.0	23.8	20.0	17.2	20.0
		3. あまりそう思わない	24.7	27.3	22.1	28.6	17.2	29.6
		4. ぜんぜんそう思わない	32.1	34.7	29.5	17.1	34.4	34.7
	ソツとする	1. とてもそう思う	17.0	12.6	21.3	14.7	15.2	19.1
		2. 少しそう思う	19.9	19.3	20.5	8.8	16.3	26.1
		3. あまりそう思わない	28.6	31.1	26.2	26.5	33.7	25.2
		4. ぜんぜんそう思わない	34.5	37.0	32.0	50.0	34.8	29.6
	手運動な子が苦	1. とてもそう	6.9	9.2	4.6	5.2	10.3	4.7
		2. わりとそう	15.1	18.4	11.2	14.1	15.7	15.0
		3. 少しそう	20.2	21.1	19.2	22.8	19.5	19.5
		4. あまりそうでない	37.1	31.6	43.1	38.6	34.8	38.6
		5. ぜんぜんそうでない	20.7	19.7	21.9	19.3	19.7	22.2
	自分勝手な子	1. とてもそう	43.0	37.9	48.7	45.1	44.9	40.3
		2. わりとそう	32.1	31.0	33.3	33.0	32.9	31.0
		3. 少しそう	14.1	16.2	11.7	13.1	11.3	17.1
		4. あまりそうでない	8.2	11.0	5.1	7.4	7.7	9.1
		5. ぜんぜんそうでない	2.6	3.9	1.2	1.4	3.2	2.5
	のまじめられない冗談	1. とてもそう	10.1	9.3	10.9	17.2	10.0	6.6
		2. わりとそう	21.5	19.2	23.9	22.3	22.2	20.5
		3. 少しそう	29.2	27.8	30.7	27.0	30.0	29.6
		4. あまりそうでない	30.5	31.5	29.5	24.6	29.4	34.4
		5. ぜんぜんそうでない	8.7	12.2	5.0	8.9	8.4	8.9
	臆病な子	1. とてもそう	19.9	22.3	17.4	25.3	21.1	16.1
		2. わりとそう	24.7	26.0	23.0	20.1	25.4	26.2
		3. 少しそう	23.5	20.3	27.2	18.1	22.5	27.2
		4. あまりそうでない	24.1	22.4	25.9	26.4	23.4	23.7
		5. ぜんぜんそうでない	7.8	9.0	6.5	10.1	7.6	6.8
	勉強ばかりする子	1. とてもそう	8.0	8.2	7.9	12.9	8.3	5.4
		2. わりとそう	15.5	14.5	16.3	17.1	17.7	12.7
		3. 少しそう	21.9	18.9	25.3	21.4	20.7	23.2
		4. あまりそうでない	40.0	38.8	41.3	33.2	38.2	44.8
		5. ぜんぜんそうでない	14.6	19.6	9.2	15.4	15.1	13.9
	のろまな子	1. とてもそう	14.4	16.6	12.0	14.5	17.0	11.9
		2. わりとそう	22.0	21.8	22.4	22.4	20.9	22.8
		3. 少しそう	28.6	26.3	30.8	27.1	28.3	29.6
		4. あまりそうでない	26.4	25.2	27.6	24.7	25.8	27.8
		5. ぜんぜんそうでない	8.6	10.1	7.2	11.3	8.0	7.9

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	1 年	2 年	3 年	
いじめられやすい子のタイプ	がる目立子たち	1. とてもそう	11.2	9.5	13.0	16.3	9.7	9.9
		2. わりとそう	14.2	12.5	15.8	14.6	15.1	13.0
		3. 少しそう	19.8	18.4	21.4	22.6	19.0	19.1
		4. あまりそうでない	34.5	35.4	33.6	29.6	34.0	37.7
		5. ぜんぜんそうでない	20.3	24.2	16.2	16.9	22.2	20.3
	手勉強の苦な子	1. とてもそう	5.5	6.9	4.0	6.4	7.2	3.4
		2. わりとそう	8.2	9.7	6.5	10.5	9.5	5.8
		3. 少しそう	14.4	15.8	12.6	14.0	15.7	13.4
		4. あまりそうでない	46.7	43.7	50.0	43.5	46.5	48.5
		5. ぜんぜんそうでない	25.2	23.9	26.9	25.6	21.1	28.9
	ちふがつう子と	1. とてもそう	13.5	15.2	11.9	16.9	17.1	8.7
		2. わりとそう	19.8	21.0	18.6	16.0	23.9	17.9
		3. 少しそう	25.3	25.4	25.0	23.7	25.2	26.2
		4. あまりそうでない	27.6	26.1	29.1	27.4	24.5	30.4
		5. ぜんぜんそうでない	13.8	12.3	15.4	16.0	9.3	16.8
	弱そくな子	1. とてもそう	14.2	17.4	11.0	15.2	16.6	11.6
		2. わりとそう	22.8	27.7	17.4	23.8	24.6	20.6
		3. 少しそう	24.6	24.2	25.0	22.9	23.2	26.7
		4. あまりそうでない	28.4	21.8	35.3	26.4	26.5	31.2
		5. ぜんぜんそうでない	10.0	8.9	11.3	11.7	9.1	9.9
	じ不潔な感子	1. とてもそう	29.5	27.4	31.9	30.9	34.8	24.0
		2. わりとそう	30.1	26.1	34.1	26.5	28.3	33.6
		3. 少しそう	22.9	23.9	21.8	24.2	20.5	24.5
		4. あまりそうでない	13.1	16.7	9.4	14.0	11.2	14.4
		5. ぜんぜんそうでない	4.4	5.9	2.8	4.4	5.2	3.5
	い友ないだい子の	1. とてもそう	19.5	18.1	21.2	15.7	23.1	18.0
		2. わりとそう	24.9	22.5	27.1	24.9	24.8	24.9
		3. 少しそう	23.6	23.5	23.7	23.6	24.2	23.1
		4. あまりそうでない	23.0	24.6	21.4	22.7	22.2	23.9
		5. ぜんぜんそうでない	9.0	11.3	6.6	13.1	5.7	10.1
	生意気な子	1. とてもそう	38.0	38.0	38.2	49.3	39.2	31.2
		2. わりとそう	33.8	33.0	34.5	32.4	32.2	35.9
		3. 少しそう	18.5	17.9	19.0	12.3	17.4	22.6
		4. あまりそうでない	7.1	7.5	6.7	4.3	7.8	7.9
		5. ぜんぜんそうでない	2.6	3.6	1.6	1.7	3.4	2.4
自己評価	勉 強	1. とてもとくい	3.1	4.7	1.3	4.3	2.6	3.0
		2. わりととくい	10.9	14.7	6.8	13.7	12.4	8.1
		3. ふつう	53.7	51.8	55.6	59.7	54.0	50.5
		4. あまりとくいでない	32.3	28.8	36.3	22.3	31.0	38.4
	性 格	1. とても明るい	20.9	20.7	21.1	25.0	20.6	19.2
		2. わりと明るい	32.8	29.4	36.3	39.5	31.7	30.4
		3. ふつう	38.3	40.8	35.9	29.8	39.9	41.1
		4. 少し暗い	8.0	9.1	6.7	5.7	7.8	9.3
	ス ポ ー ツ	1. とてもとくい	15.2	19.2	10.9	23.5	13.3	12.9
		2. わりととくい	24.2	25.5	23.0	22.1	24.5	25.0
		3. ふつう	39.9	38.3	41.9	34.1	41.6	41.2
		4. あまりとくいでない	20.7	17.0	24.2	20.3	20.6	20.9
	つい小たじ学校に時あ代	1. 長い間いじめられていた	4.3	4.7	4.0	5.1	4.3	4.0
		2. 何回かいじめられていた	7.7	6.7	8.8	12.3	6.1	6.8
		3. 一時いじめられていた	19.6	17.6	21.8	24.3	18.9	17.8
		4. ない	68.4	71.0	65.4	58.3	70.7	71.4